

学校長挨拶

「総勢77名で令和5年度のスタートです！」

北海道奥尻高等学校長 千葉健史



保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃から本校の教育活動の推進にご理解とご支援、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。令和5年度もどうぞよろしくお願いいたします。

今年度も、奥尻町出身の5名をはじめ、道外は東京、栃木、群馬、道内は札幌、江別、様似と全国から10名の計15名の新入生を迎え、全校生徒57名と教職員20名の総勢77名でスタートしました。4月8日には、始業式、そして入学式を実施することができ、新しい年度を無事に迎えることができた喜びをかみしめるとともに、皆様のご支援、ご協力があったからこそ、感謝の気持ちを新たにいたしました。

さて、この3年間は新型コロナウイルス感染症に翻弄され、現在は感染対策も緩和傾向の状況にありますが、生徒の皆さんや保護者の皆様にとりましても、不安や苦悩の多かった日々が続いていることと思います。しかし、本校教職員は社会がどんなに不安定であっても、生徒の皆さんに対し真摯に向き合い、温かく寄り添うことをお約束いたします。

また、保護者の皆様や地域の皆様と連携しつつ、最大限サポートしてまいりますので、生徒の皆さんは安心して学校生活を送っていただきたいと思います。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご支援、ご協力をお願い申し上げます。